

誰もが自分らしく伸びやかに生き
られる地域づくりをめざして

手づくり記録集完成 四季の会

「四季の会」は、1997年に発足した、江東区女性大学第4期修了生の自主グループです。

月に一度例会をもち、女性大学(現・パルカレッジ)で学んだ男女共同参画を中心に、女性と法律・経済などさまざまなテーマで学習会を開いています。また、年1~2回は、美術館や都内を散策することもあります。女性大学の28回の講義で、江東区について深く理解でき、同時に参

手作りの“宝物”ができたことを嬉しく思います。

発足して12年。この会で生まれた仲間たちの温かさを大切にし、自分と地域の将来のよりよいありようを求めながら、ゆっくり活動していくと考えています。

頑張ってます!
江東区発

輝きグループ

会員皆で力を合わせて完成させた手づくりの記録集
男女共同参画推進センター資料室
でご覧いただけます。



画することの大切さを学びました。受講後、区の事業・委員会・審議会などに参画し、よりよい江東区づくりのために行政と手を携えて活動する会員が増えました。

昨年秋、「2004年男女共同参画フォーラム」で私たちが開催した学習会「どうする?私が『わらわらしく』生きるには…PartII」の記録集をPart IIに統合して完成させました。会員それぞれが、健康や介護などの問題に直面しながらも作業を続け、すべて

問合せ先 ☎ (3636)3499(代表・金田恵美子さん)



熱心に研修を受けるリサイクル推進員

相談から広報協力、チラシ作成など、講座を開催するのに必要なさまざまなサポートを行っています。

加えて、家事援助団体や子育て支援団体など地域のNPOの情報提供、NPO法人の設立や起業相談、運営に関する相談などの支援活動も行っています。

今後は女性人材をネットワーク化してお互いに連携、協力しあえるような環境の整備、お子さんからご年配の方まで多世代で交流できるような活動にも力を入れていきたいと考えています。地域情報の収集やイベント開催時の手伝いなど、ボランティアスタッフを歓迎しています。

区内では、資源の有効活用と最終処分場の延命を図るために、

3月30日(月)から、これまで燃やさない資源として収集してい

た「容器包装プラスチック」(スマートカードが付いたもの)

を資源として回収します。その他、発泡トレイなど発泡ス

チローも集積所で回収します。また、製品プラスチックや

区では、資源の有効活用と最終処分場の延命を図るために、

3月30日(月)から、これまで燃やさない資源として収集してい

た「容器包装プラスチック」(スマートカードが付いたもの)

を資源として回収します。その他、発泡トレイなど発泡ス

チローも集積所で回収します。また、製品プラスチックや

区では、資源の有効活用と最終処分場の延命を図るために、